

「平成 28 年熊本地震」に関する 建設資材情報

(平成 28 年 4 月 28 日)

このたびの地震により犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

平成 28 年 4 月 28 日までに収集した情報をもとに、復旧工事に必要となる建設資材および今回の地震の影響により需給動向等に大きな変化が見られた資材の状況をお知らせいたします。

ご多忙のなか、情報を提供いただきました皆さまに深く感謝いたします。今後とも、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問合せ先

一般財団法人 建設物価調査会

災害関連資材情報室(調査統括部内) 電話 03-3663-3892
九州支部 電話 092-481-0951

■地場資材の状況

【生コンクリート】

熊本県	需給均衡	(熊本地区) 本震後、10 工場が稼働不能となったが現在では7工場が出荷可能となっている。残り3工場の復旧のめどは立っていない。 (阿蘇地区) 本震後、1 工場が稼働不能となったが現在では出荷可能となっている。 (宇城地区) 本震後、1 工場が稼働不能となったが現在では出荷可能となっている。
大分県	需給やや緩和	本震後、竹田地区1工場、大分地区1工場の計2工場が出荷停止状態であったが、応急処置により出荷可能となった。現在は県内全工場で出荷可能。

【骨材・砕石】

熊本県	需給均衡	本震後、阿蘇市の2箇所のプラントの一部が土砂で埋没。現在も稼働不能の状況が続いている。
大分県	需給均衡	砕石協組組合員については震災による影響なし。日田・上津江地区の員外社が被災したとの情報あり。現在、詳細を確認中。

【再生アスファルト混合物】

熊本県	需給均衡	本震後、嘉島町の工場でサイロが傾いたため、生産不能の状況が続いている。
大分県	需給均衡	震災による影響なし。

【コンクリート二次製品】

熊本県	需給均衡	本震後、宇城市の1工場、美里町の1工場が稼働不能となった。生産再開のめどは立っていない。上記2工場に加え、宇城市の2工場では在庫が崩れ製品の一部分が損傷した。
大分県	需給均衡	震災による影響なし。国道210号が通行止め(日田市～玖珠町間の約13km)となっているが、迂回路(主要地方道54号)が存在するため、輸送に関しても問題ない。

■一般資材の状況

【異形棒鋼】

熊本県	需給やや緩和	宇土市にある工場において、工場内部と事務所建屋が被災し製造および出荷停止の状態が続いている。復旧のめどは立っていない。現在は工場の損傷箇所の把握、点検および事務機能の復旧作業を行っており、在庫品の出荷に向けて体制を整えている。地元流通業者は、鋼材格納倉庫の荷崩れや機械の損傷等あったものの、現在はほとんどが営業を再開している。価格動向は強含みであるが、これはスクラップ高を背景としたメーカー・流通の値上げによるところが大きい。震災による大きな価格変動は見られない。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。価格動向は強含みであるが、これはスクラップ高を背景としたメーカー・流通の値上げによるところが大きい。震災による大きな価格変動は見られない。

【H形鋼】

熊本県	需給やや緩和	地元流通業者は、鋼材格納倉庫の荷崩れや機械の損傷等あったものの、現在はほとんどが営業を再開している。現時点の価格動向は確認中。
大分県	需給やや緩和	震災による影響なし。現時点の価格動向は確認中。

【鋼矢板】

九州	需給やや緩和	鉄鋼メーカーの製造ラインは被災していない。供給能力についても余力あり。地震に関する具体的な動きは現時点見られない。
----	--------	---

【セメント】

熊本県	需給均衡	震災による影響なし。 主要メーカーは出荷継続している。
大分県	需給均衡	震災による影響なし。 主要メーカーは出荷継続している。

【仮設土木用材(くい丸太)】

熊本県	需給均衡	震災による影響なし。
大分県	需給均衡	震災による影響なし。

【足場材】

九州 需給均衡 枠組足場、足場パイプ、鋼製足場板など、現地引き合いが若干増えているものの、現状不足感は見受けられない。今後は、災害復旧工事の進捗に伴い、ひっ迫感がやや強まる見通し。

【コンクリート型枠用合板】

熊本県 需給均衡 震災による影響なし。
大手メーカー各社とも、今回の地震による影響はでていない。今後復旧復興に向けて九州管内の供給が追い付かなければ、関西・東京地区にまで影響する可能性はあるが、今のところ供給が追い付いていないという情報はない。

大分県 需給均衡 震災による影響なし。
大手メーカー各社とも、今回の地震による影響はでていない。今後復旧復興に向けて九州管内の供給が追い付かなければ、関西・東京地区にまで影響する可能性はあるが、今のところ供給が追い付いていないという情報はない。

【ブルーシート】

九州 需給ひっ迫 熊本県内のホームセンター等では、一部で品切れ状態となっている地区も発生。取扱店では他地区の在庫を集約するなどして、供給体制を整備。

【土のう】

九州 需給均衡 現地引き合いは若干増えているものの、現状不足感は見受けられない。今後は、災害復旧工事の進捗に伴い、ひっ迫感がやや強まる見通し。

【ストレートアスファルト】

九州 需給 - 被害なし。出荷・配送対応可能。

【粘土かわら】

九州 需給均衡 主要生産地が県外であることから供給面にひっ迫感はでていない。現時点、被害状況が不明なことから需要量は見込めないが、当初に見られた流通の滞りも回復しつつあり供給体制への不安感は見られない。被害家屋等の修理要望は多数寄せられてはいるが、具体的な需要・要望(早く納入してほしい)はきていない。

【ガラス】

九州 需給均衡

大手メーカー各社とも、今回の地震による影響はでていない。現地特約店の在庫品が破損しているとの話はあるが、道路が復旧するまで供給することは難しい。現段階では特約店からの需要・要望(早く納入してほしい)はきていない。

【構造用合板】

九州 需給均衡

高速道路寸断の影響で輸送にやや問題が生じているが、需給動向、価格動向の大勢に影響なし。
大手メーカー各社に被害はなく、通常の操業を続けているため、今回の地震による影響はでていない。

【電線・ケーブル】

九州 需給均衡

大手メーカー各社とも、今回の地震による影響はでていない。一部で太物が通常よりも納期がかかっているものの、全体的にひっ迫した状況ではない。現段階では特約店からの需要・要望(早く納入してほしい)はきていない。

【硬質ポリ塩化ビニル管】

九州 需給均衡

資材に不足感はでていない。販売店各社の倉庫の被害も微少にとどまっている。九州地区に当該資材の製造拠点がないため、今回の地震による影響はでていない。

【燃料油】

九州 需給均衡

熊本地区の一部のスタンドで休業が見られるが、需給動向、価格動向の大勢に影響なし。

【重仮設リース】

九州 需給均衡

現地引き合いは若干増えているものの、現状不足感は見受けられない。今後は、災害復旧工事の進捗に伴い、ひっ迫感がやや強まる見通し。

【敷鉄板リース】

九州 需給ややひっ迫

復旧工事が本格着手すれば、第一段階として搬入路確保のため「敷鉄板」の引き合い増加が予想される。今後、ひっ迫感が強まる見通し。

【移動式クレーン作業料金】

九州 需給均衡

一部のオペレーターが避難し、道路被害による重機の輸送問題で、通常よりも供給能力は落ちているが、需給動向、価格動向の大勢に影響なし。

関東拠点の全国展開している大手業者によると、今回の地震に関連する九州地区の引き合いは、今のところ目立って増加していない模様。